

2010年度 東京蜘蛛談話会 4月総会例会

1. 日時 2010年4月25日(日) 10時より(開場9時30分)
2. 場所 東京環境工科専門学校 〒150-0011 東京都渋谷区東 2-5-3
「JR 渋谷駅」東口(東急文化会館側)より、「学 03 日赤医療センター行」バスにて約5分、「國學院大學前」下車，徒歩1分，170円
3. 連絡 当日は，東京環境工科専門学校の電話が使用できないので，緊急時には以下に連絡ください．加藤輝代子 090-7012-6458 初芝伸吾 090-6156-8378
4. その他 プロジェクター，OHP 等用意いたします．
5. 講演をご希望の方は，演題と使用希望機材
(スライド，OHP，コンピュータ)
を事務局初芝までお知らせください．
〒186-0002 東京都国立市東 3-11-18-203 有限会社エコシス 初芝伸吾
mail : hatsushiba-ecosys@h8.dion.jp
Tel : 042-501-2651 Fax:042-501-2652

渋谷駅東口から徒歩 15 分です．坂道がありますので，バスを利用した方がよろしいか
と思います．

東京環境工科専門学校及びその周辺には駐車場ありません．



東京環境工科専門学校

東京蜘蛛談話会 2010 年度採集観察会

1. 期 日： 第 1 回 5 月 16 日（日） 第 2 回 7 月 11 日（日）
第 3 回 10 月 10 日（日） 第 4 回 2 月 13 日（日）
2. 場 所： 東京理科大学 理想会記念自然公園
3. 集 合： 東武野田線「運河」駅改札前 午前 10:00
4. 世話人： 八幡明彦

駅前にコンビニと小さな弁当屋があります。

「理想会記念自然公園（通称理窓公園）は、江戸川と利根川を結ぶ利根運河の江戸川から 4km 付近の左岸、昔の大字『北海道』（地元の人々はキタケイドと呼んでいました）に本学同窓会『理窓会』が、大学創立 100 周年を記念して 1980 年 6 月に開園した面積 13 万㎡の自然豊かな公園です。

公園ができる前のこのあたりは、通称東深井谷津と呼ばれる長谷津に小さな谷津がいくつも入り込む複雑な谷津地形をなし、台地にはアカマツを主体にコナラやクヌギなどが茂り、谷津だけでは稲作が行われていました。東葛の里山の原風景を残したこの公園は今でも山あり谷ありで、斜面林、雑木林、ヨシ原、池、湧水、水路、開けた草地、日陰の草地、明るい湿地、暗い湿地、乾燥地など、これほど多様な環境が配置され豊かな生態系をなす地域は珍しいものです。春の梅林と桜、ハス池、ひょうたん池の睡蓮、秋の紅葉は特に見所です。

東京蜘蛛談話会 2010 年合宿について

東京蜘蛛談話会 2010 年合宿を以下のように山形県飯豊山麓で行ないます。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

日程：2010 年 7 月 17 日（土）～7 月 19 日（月）

宿泊：飯豊 梅花皮（かいらぎ）荘（飯豊温泉 国民宿舎）

〒999-1522 山形県西置賜郡小国町大字小玉川 564-1

TEL 0238-64-2111 FAX 0238-64-2112

費用（おとなひとり当たり）：

- A) 17 日夕方～18 日昼すぎまで（1泊2食+昼食+保険料+車代） 9500 円
- B) 17 日夕方～19 日昼まで（2泊4食+昼食+保険料+車代） 19500 円
- C) 18 日夕方～19 日昼まで（1泊2食+保険料+車代） 10000 円

場所は山形県のなかでもっとも西のほうで、新潟県に近く、南は福島県と飯豊連峰をはさんで接している町、小国町（おくにまち）です。山形県内でもいちばんの豪雪地帯で、冬は大量の雪が降ります。

参加申し込みについては談話会通信次号にてご案内いたします。

東京蜘蛛談話会例会

2009年11月29日 東京環境工科専門学校にて



参加者一同

講演

(1) アオオビハエトリの捕食行動と生活史

佐藤由美子



(2) 繁殖期後期におけるニホンヒメグモの巣の観察記録

奥原日向子



(3) 三宅島におけるジョロウグモの分布～噴火から9年立った現在の生息状況～

柊 雅実



(4) 最近のクモの話 題2,3

小野展嗣



(5) クモの構造色

浅間 茂



(6) 千葉県立中央博物館平成20年度春の展示「クモ・蜘蛛・くも」終了報告

萩野康則



(7) 寒風沢(さぶさわ)日記 ~宮城県蒲戸諸島・寒風沢島旅行記~

中西亜耶



(8) 文献調査による日本のクモ刺咬症について

笹岡文雄



(9) 山梨県南巨摩郡増穂町平林地区におけるクモ類相 ~調査とその記録

村山敬洋



(10) ムツトゲイセキグモ撮影観察報告

吉田嗣郎



(11) シロオビトリノフンダマシの卵のう
2009

荘司康治郎



(12) シロオビからツシマそしてサカグチ

谷川明男



(13) サカグチの飼育報告

張替智之



東京蜘蛛談話会 2009 度採集観察会

1. 期 日： 第4回 2月14日(日)
2. 場 所： 横沢入里山保全地域
参考(<http://www.ab.auone-net.jp/~yokosawa/>)
3. 集 合： JR 五日市線武蔵増戸駅改札前 午前 10:00
4. 世話人： 新井浩司

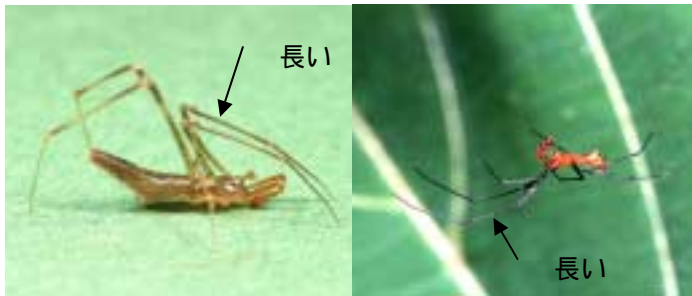
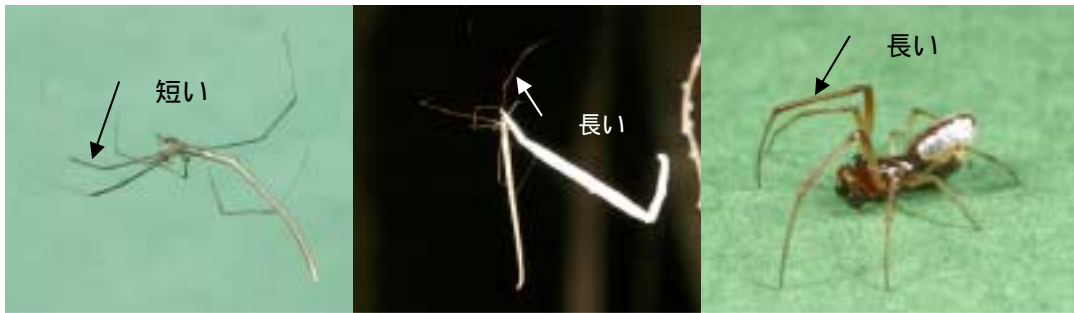
現地及び武蔵増戸駅周辺にはコンビニ, 売店等はありませんので, 昼食等は事前にご用意下さい. 車で来られるかたは, 駐車スペースの問題も有りますので, 事前に新井(090-9233-8713)まで御連絡下さい.

オナガグモの肢の不思議

谷川明男

少し前に日本のイソウロウグモ類の付属肢の測定をする機会がありました。その時に気がついたのですが、オナガグモの第1脚脛節(けいせつ)が他のイソウロウグモ類と比べて異様に短いことに気がつきました。なぜなのかは今のところまったくわからないのですが、オナガグモの特殊な生活方法と何か関係があるのかもかもしれません。

さらに不思議に思ったのは、ベネズエラで観察したオナガグモによく似たクモは、日本のオナガグモと違って、他のイソウロウグモと同じように長い脛節をしていたことです。ベネズエラのクモと日本のオナガグモでは生活の仕方が違うのか、あるいは同じ生活でも節の長さだけ違うのかなどはまったくわかりません。



上段

左：オナガグモ

中：ベネズエラのクモ

右：シロカネイソウロウグモ

下段

左：ヤリグモ

右：ミナミノアカイソウロウグモ

東京蜘蛛談話会の会費は、一般 3800 円、学生 2000 円です。

郵便振替口座 00170-8-74885 東京蜘蛛談話会へお願いします。

会費のことは：会計担当 安田明雄 〒231-0861 横浜市中区元町 5-219

TEL：045-641-0763 E-mail：kobato@gol.com

通信原稿投稿先：谷川明男 247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷 1-4-2-1416

E-mail：dp7a-tnkw@j.asahi-net.or.jp

通信の原稿締め切りは、4月総会まで、8月末、12月末です。

KISHIDAIA 原稿投稿先：池田博明 258-0018 足柄上郡大井町金手 1099

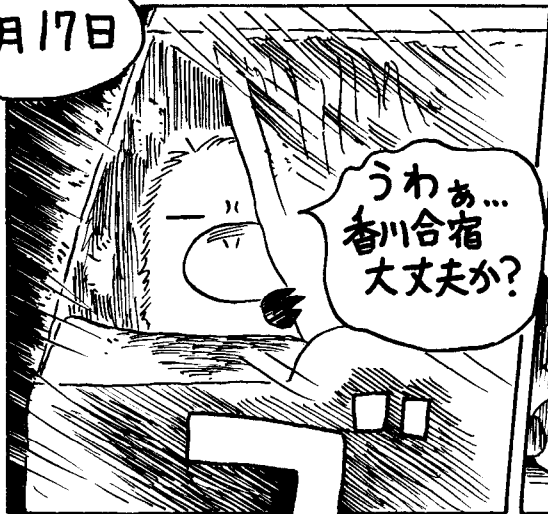
E-mail：fwgd9084@mb.infoweb.ne.jp

キシダイアの原稿締め切りは、6月末日と12月末日です。

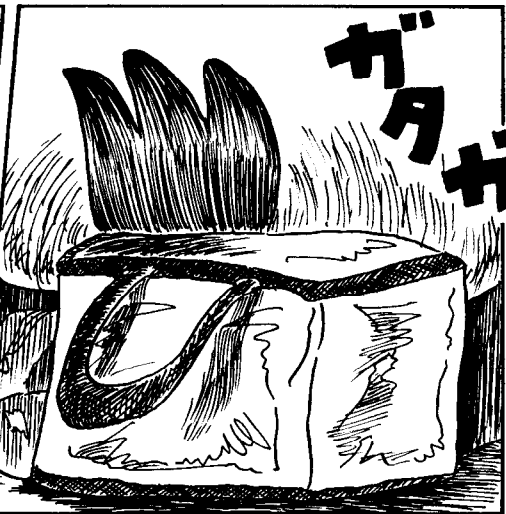


ハリオエトモユキ

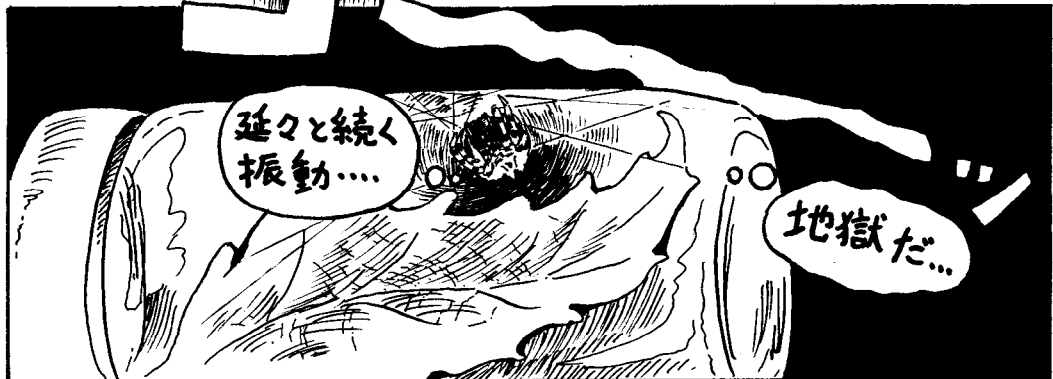
7月17日



うわあ...
香川合宿
大丈夫か?



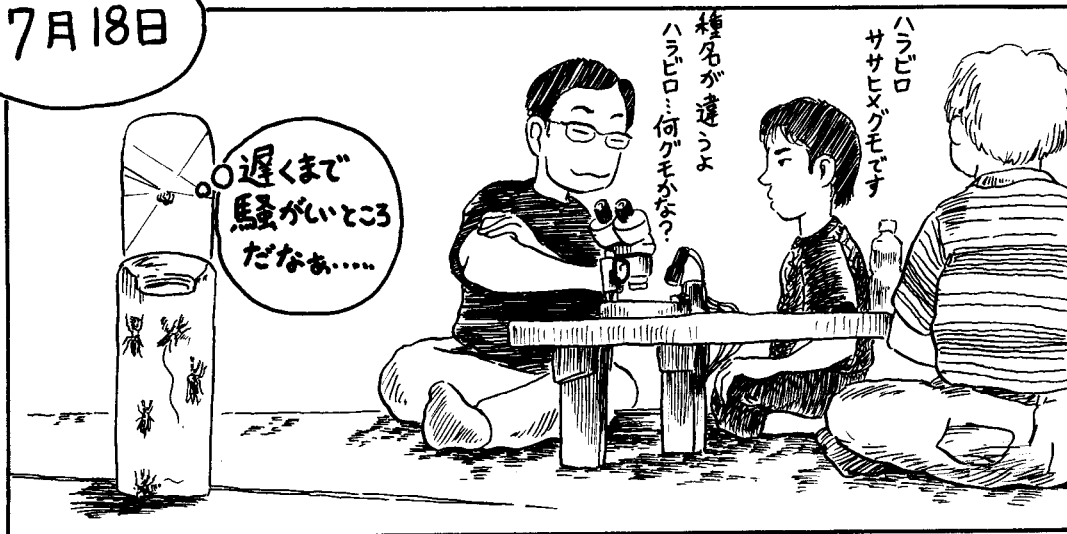
ガタガタ...



延々と続く
振動....

地獄だ...

7月18日



遅くまで
馬蚤がいたところ
だなあ...

種名が違ふ
ハシロロ...何ツキかな?

ハシロロ
ササビメグモです

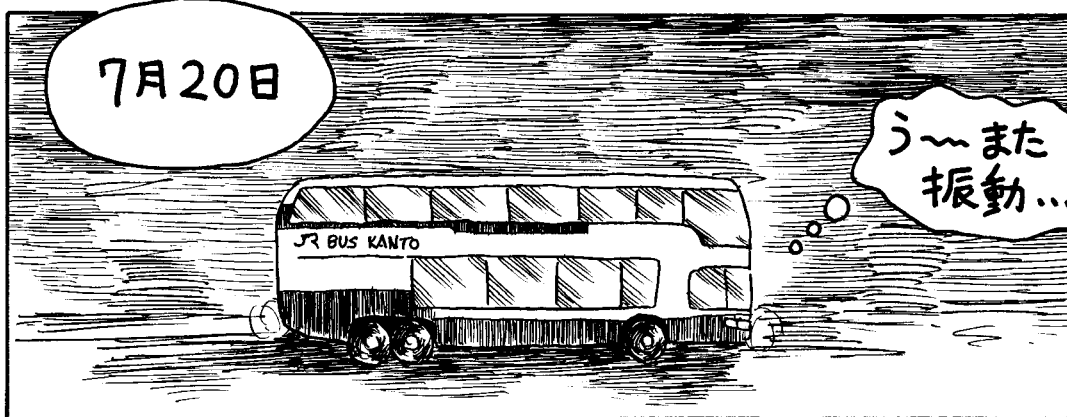


音争かになつたけど...



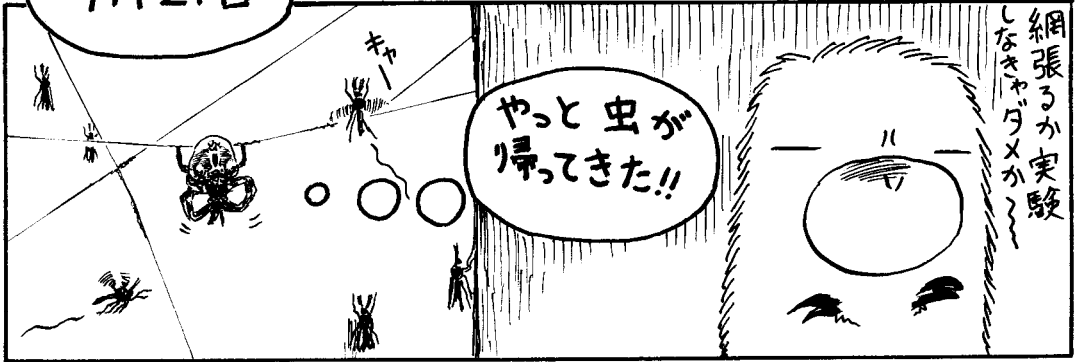
食べられる虫も
いないし...

7月20日



う〜また
振動....

7月21日



やっと虫が
帰ってきた!!

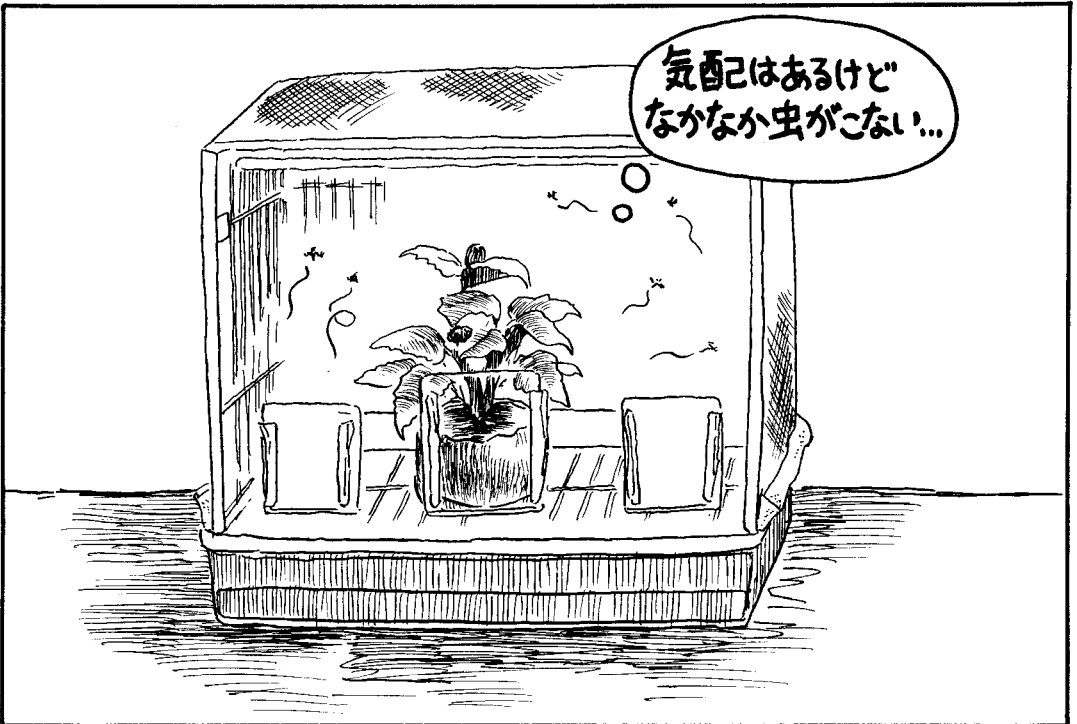
網張るか実験
しなきゃダメか??

なんか...
色々な音が
する

8月1日



気配はあるけど
なかなか虫がこない...



8月3日

